



千畳敷



周南市との災害時における支援協力に関する
協定締結調印式



2016仕事体験型県内進学フェアin やまぐち



平成27年度第3回本部研修会



山口県土地家屋調査士会

No.122.2016.5

CONTENTS



No.122-2016

5

山口地方法務局長着任挨拶	山口地方法務局長	小山 健治	1
平成27年度第2回本部研修会	業務部理事	萬代 徳次	2
平成27年度第3回本部研修会			
境界問題相談センターやまぐち	センター長	大田 浩治	4
災害時における支援協力に関する協定締結			
	総務部長	乗川 慎二	5
支部研修会報告	防府支部副支部長	前田 祐史	6
	周南支部理事	西田 泰則	8
表示登記の日「無料相談会」報告			9
各支部無料相談開催場所、相談件数			
岩国会場	岩国支部副支部長	中島 由雄	
柳井会場	岩国支部副支部長	長井 龍夫	
周南会場	周南支部理事	西田 泰則	
防府会場	防府支部	篠田 智昭	
山口会場	山口支部	藤野 洋一	
萩・長門会場	萩支部副支部長	浅野 貴伸	
宇部会場	宇部支部企画委員	阿部 英世	
下関会場	下関支部企画委員	山田 篤志	
2016仕事体験型県内進学フェアinやまぐち			
	広報部長	周原 稔	15
宇部西高校出前授業の報告	宇部支部理事	久保真珠美	16
下関中央工業高校出前授業の報告			
	下関支部理事	宮崎 敏幸	17
親睦クラブの活動			
6時間リレーマラソン参加報告			
	ランニング同好会	井上 哲也	19
広報部からのお願い			21
新コーナー「事務所紹介」	岩国支部	周原 稔	22
	岩国支部	浦井 義明	24
会員の作るページ			
台湾総統府（旧総督府）	萩支部	廣石 勝	26
事務局だより			
広報部からのお知らせ			

着任の御挨拶



山口地方法務局長 小山健治

本年4月1日付け人事異動により、東京法務局総務部職員課長から山口地方法務局長に着任しました。山口局はもちろんのこと広島法務局管区内での勤務は初めてとなります。

私は長野県出身で、長野県の中で群馬県寄りにある小諸（こもろ）で生まれ育ちました。今年のNHKの大河ドラマ「真田丸」の中心的な舞台となっている上田市と避暑地として有名な軽井沢町の間くらいの位置になります。

「真田丸」でよく出てくる上田市に所在の長野地方法務局上田支局に採用され、長野局内を転々とし、その後、前橋局、大津局を経て、東京局で通算6年間勤務し、この度の人事異動で当地に赴任しました。どうかよろしくお願いします。

さて、平成28年度の法務局関係予算では、現下の厳しい財政事情の中にあって、登記所備付地図作成経費を始め筆界特定制度実施経費など法務局の重要施策のための経費は、ほぼ要求どおり認められました。これらの事業を着実に推進し、国民の皆様の期待と信頼に

応えていくことは、法務局の重要な責務であると考えております。

会員の皆様におかれましては、日頃から、不動産の表示に関する登記制度の適正かつ円滑な運営に御支援と御協力を賜り、また、オンライン登記申請の利用促進や法務局の重要課題の一つである登記所備付地図作成作業につきましても会員の皆様に全面的な御協力をいただいているところであり、紙面をお借りして深く感謝申し上げます。

また、当局におきましては、これらの事業に加え、当局特有の課題として、山耕地番及び地図未整備地区の解消という課題があります。これらの事業や諸課題への取組は、会員の皆様の御支援と御協力がなければ達成できるものではありませんので、今後とも、なお一層の御支援及び御協力をよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、貴会の益々の御発展と会員の皆様の一層の御繁栄と御健勝を祈念いたしまして、着任の挨拶とさせていただきます。

本部研修会報告

第2回本部研修会報告

業務部理事 萬代徳次

日 時 平成28年1月30日（土）
13時00分～

会 場 山口県セミナーパーク
一般研修棟1F 101

内 容 「不動産登記規則第93条不動産調査報告書（改定案）について」

講 師 業務部 古江直樹理事

内 容 「土地家屋調査士の倫理」

講 師 元東京高裁総括判事
加藤新太郎先生

出席者 会員 84 補助者 5 他会 6
弁護士 3 総計 98名

平成28年1月30日に、山口県土地家屋調査士会第2回本部研修会が開催されました。

最初に、杉山会長の挨拶にもありましたが、愛媛会を筆頭に他会から、又、弁護士先生方からも参集を得たとはいえ、総勢100名弱の皆様の御参加を頂き、業務部としても感謝の一言であります。

今回は、「土地家屋調査士の倫理」という、少し難しそうな演題で有りましたが、会員の皆様方も常日頃に倫理意識と向合っていってらっしゃたのでしょう。そういえば私も時々「自分は倫理感のある調査士なのか？」と思う時があります。

研修は、最初に不動産登記規則93条不動産調査報告書（改定案）の説明を業務部の古江理事が行いました。

何しろ講師古江理事自身が、前々日に研修を受けたばかりですので、会員の皆様に解り易くとは、説明出来なかったかもしれませんが、本年の9月16日まで、新旧の併用期間が

ありますので、順次移行していただきます様よろしくお願いします。

つづいて、加藤新太郎先生紹介の後、土地家屋調査士の倫理についての講義が始まりました。

何しろ私など、先生の略歴に、地裁判事・地裁所長・高裁判事・中央大学大学院法務研究科教授・弁護士・博士とありますので、思わず身構えてしまいました。

加藤先生の最初の挨拶に、「本日のテーマである倫理の話で、すべってしまうと、冬は特に寒くなるので、気をつけます。」と言うお言葉に、会場内の緊張も取れ、スムーズに講義が開始されました。

- ・専門資格者になぜ倫理が必要とされるのか。
- ・リーガルプロフェッションとして土地家屋調査士としての自覚はあるのか。
- ・土地家屋調査士が筆界特定手続、土地境界ADRにおける代理権を得たことの意味。

対立構造を前提とする代理は、依頼者のみならず相手方に対しても倫理的な配慮が必要となる。

などなど、やはり難しかった。考えさせら





れた。倫理は難しい、難解である。

- ・品位の保持 ・司法制度への寄与
- ・公益活動 ・秘密保持 ・正当事由

・・・・・・・・などなど

一度整理し直さないと、がんじがらめになりそうである私はさて置いて、講義は順調に進み、むすびに入ってきました。

加藤先生は、まるで少しこんがらがっている私の心中を察せられたかのように言われました。「自分の中で、無理のない様に仕事をしなさい。」嗚呼、今日研修に参加して良かった。自分の倫理感を信じて業務に勤しもう。

余談ではありますが、研修を受けられた方々は、ご存知であるが、加藤先生の講義の中に「今この場で研修を受けているあなたは、倫理的な土地家屋調査士であるか」という項目がありました。

答えは○である。土地家屋調査士法25条に、研鑽の義務があり、資質の向上、知識の深化を図るように努める調査士は倫理的な土地家屋調査士で有る。この度、諸々の事情で研修に参加できなかった会員の皆様も次回の研修会は、倫理の向上の為にもぜひ出席下さいます様。

最後になりましたが、加藤新太郎先生には、お忙しい中、山口会のために倫理の必要性について解りやすく御講義いただき、ありがとうございました。改めて厚く御礼申しあげます。

又、講師を担当された古江理事、大変お疲れ様でした。実際に改訂版報告書を使い始めて、様々な不明・疑問点が出ると思いますのでご指導の程よろしく申し上げます。

筆特の手法をテーマにした第3回本部研修会

境界問題相談センターやまぐち センター長 大田浩治

3月18日（金）午後5時からカリエンテ山口（山口県婦人教育文化会館）1階大ホールで、山口地方法務局筆界特定室より金沢稔英表示登記専門官を講師にお迎えして、筆界を特定する際の具体的な手法・論法などをテーマにした第3回本部研修会が開催されました。調査士45名が参加したほか、これまでのセンター研修会同様、山口県弁護士会にも案内していたことから、弁護士18名、さらに司法修習生5名も参加しました。

講義で用いられたのは、筆特の申請がされたことのない土地のサンプル事例でした。筆界特定申請に至った理由は、地籍調査によって作成された登記所備付け地図を信頼して土地を購入したが、後日、隣地所有者から本来の筆界は申請者の土地側にあると主張され困惑したためです。地図上の申請箇所の筆界は、現地のブロック塀と一致していました。申請後、本来の筆界を特定前に知ると申請者は不利と感じ、取り下げってしまうことも予想されるケースでした。

会場のステージに設置されたスクリーンには地図上の筆界も入った現況図が映し出され、講師がレーザーポインターで申請箇所などを指し示しながら申請理由を説明。さらに、和紙公図、昭和37年、昭和50年、平成22年の空中写真や和紙公図との重ね図も映していき、経年変化や空中写真との重ね図を作成する際の基点などについて説明をした後、特定線の出し方が示されました。

質疑応答では、調査士の参加者からは、特定線の出し方について、講師が採った方法とは異なり和紙公図上の筆界形状を基礎とする

方法を示したうえ検証を要するという意見が出されたほか、地図訂正を申し出る時に隣地の地積更正も必要かなどの実務上の質問があり、弁護士の参加者からは、特定までの処理期間、このケースでの面積比較についてなどの質問がありました。また、公費で特定されるわけだから堂々と特定していただき、申請人にとって不利なら取り下げるというのではなく、所有権の問題は弁護士に相談してもらい、弁護士と調査士が共存共栄していく、そのための勉強会では？などの意見もありました。

調査士会から事前の質疑として出されていた山林地番が対象土地や関係土地となる場合の取扱いなど、昨年9月15日に山口地方法務局で開催された本会業務部との協議会の回答について再度解説していただきました。

公務ご多用中にもかかわらずご準備とご講義をしてくださった講師の金沢様にあらためて厚く御礼申し上げます。



災害時における支援協力に関する協定締結

総務部長 乗川慎二

平成28年3月22日（火）周南市役所にて、山口県土地家屋調査士会と周南市とで、災害時における支援協力に関する協定を周南市から木村健一郎市長様、山口会から杉山会長が出席され、調印式を行い、本協定を締結いたしました。その後、新聞各社を招いて記者会見を行いました。

本協定は、以前、周南市から山口会周南支部が海拔測定の依頼を受けた際に、周南市から災害協定等を結びたいとの要望があり、又、周南市の木村市長が本会会員と言う事も重なり、今日まで周南市防災危機管理課と本会とで協議を行い、今回の締結に至りました。

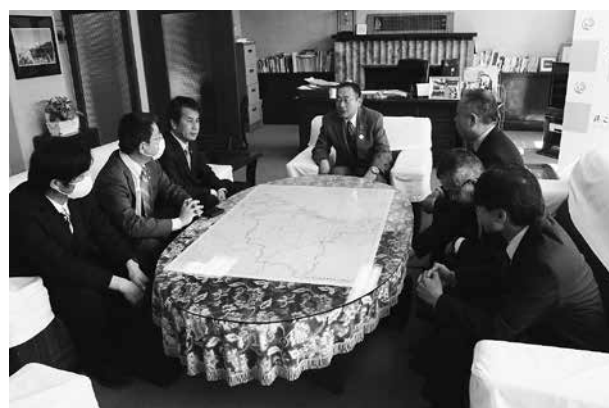
本協定書記載の業務の内容としては

- ①土地家屋調査士業務に係る相談業務
- ②周南市が実施する土地・建物の被害認定業務
- ③周南市が所有・管理する公共施設等の被災状況の調査と応急復旧に必要な境界に関する情報の伝達と境界杭の復元作業

となっております。

現在、本会では法規制の整備、会員との連絡方法、具体的な支援協力方法等について検討しております。今後は支部との意見交換も行い、支部の意見を反映しながら、災害時にも社会貢献出来る環境を整えて行きたいと思っております。又、これをきっかけに、山口県および各市町とも災害時の支援協力が締結できるように、山口県および各市町にPRして行きたいとも考えております。

本来は、災害が発生せず本協定締結が無意味で終わるのを願っておりますが、このたびの熊本地震から学んだ事は、私達の身近に何時災害が来るか、何時被災するかは本当に分からないと言う事です。ただ、災害が発生した際にどのような対応が出来るかを、常日頃から準備、検討しておくべきであると考え、今日この頃です。



支部だより

平成27年度 防府支部研修会の報告

防府支部副支部長 前田祐史

第1回 平成27年12月12日（土）
午後1時30分～午後4時30分

第2回 平成27年12月19日（土）
午後1時30分～午後4時30分

開催地 防府市八王子一丁目 花燃ゆ駐車場
内 容

① 多角測量に伴う誤差障害要因の確認
野外観測

② Wi-Fiカメラ（4K）とスマホの活用

参加者 第1回 6名（補助者含む）

第2回 8名（新会員含む）

例年1回しか研修会を実施していなかったため、支部役員会で研修内容を検討しました。その結果、外業（市街地での野外観測）と座学（観測結果の報告と事例研究）を実施することになりました。

屋外での観測作業を実施するに当たり、問題となったのは場所です。初めは河川公園も検討しましたが、準備や参加者を考えると市街地の方が良いと思い、市の普通財産である花燃ゆ駐車場（観光バス専用）を一時借受（有料）しました。研修当日は両日ともに曇り、弱風でとても観測作業に適した天候でした。参加者の増員を越智先生にして頂き感謝・・・

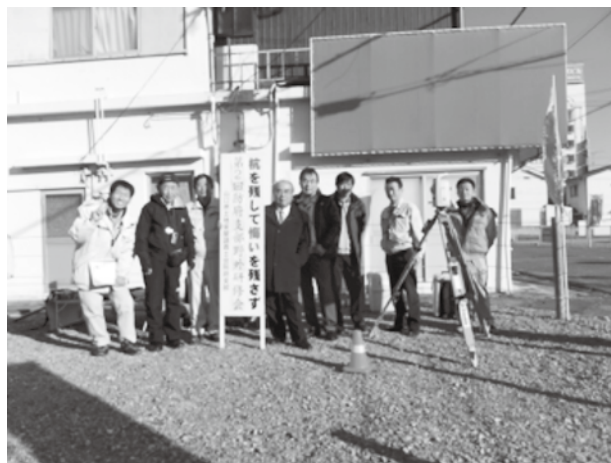
第1回目は、2台のTSで観測を実施しました。まず気象補正（温度）の設定変更により観測距離の変化を調べました。結果として、気温が高くなれば空気の密度は小さくなるた

め、光の速度は速くなり観測距離は短くなることが分かりました。観測誤差は約180mの観測距離でマイナス10ミリと5ミリでした。また現場での温度測定は、温度計とTSにサーモテープによる方法がありました。

第2回目は、平成27年度合格者、山根良吾さんに阿部先生からサプライズでお祝いの贈呈がありました。次に4台のTSで次々に観測して公共座標による境界の観測と復元（観測距離 約30m）を行いました。各観測者とミラーマン共に精度が良かったため復元では方眼紙5ミリ角以内に収まりました。各事務所の観測精度に恐ろしさを感じ、また感心もしました。それからプリズム用ピンボール固定道具（愛称キリン）の実演を篠田先生にして頂きました。これ欲しい・・・

TS観測中に、Wi-Fiカメラをスマホでモニタリングしながら、ドローンもどきの航空写真の撮影（防府支部秘伝）を行いました。撮影高度は約12mですが、電柱の高圧電線と同じ高さのため離隔など注意が必要です。また今流行の4Kなので写真1枚7メガ相当あります。しかしドローンみたいにドロン？はしないので安全性は高く許可も不要です。私はドローンよりダイレクトWi-Fi対応カメラが実務に使えると思います。

屋外観測では様々な観測障害がありますが、各事務所の流儀を垣間見ることができ、とても有意義な時間となりました。



第3回 平成28年1月29日（金）

午後4時～午後6時

開催地 防府市駅南町 ニューロンドン会議室

内 容

- ① 多角測量に伴う誤差障害要因の確認
結果報告
- ② 測量図と境界争いの事例研究

参加者 16名（補助者含む）

第3回目は、移転会員と新人会員の自己紹介から行いましたが、何か景色が変わったように感じました。それは支部会員が1減3増になったからです。防府支部は若返りパワーアップしました感が・・・

初めに野外観測の報告と結果の検討を行いました。特に質疑も出ず観測結果に納得されてました。私が感じたのは防府支部にはゴッドハンドのミラーマンが多数いることです。ある意味怖い・・・

結果として2級AのTSでの観測では、

- ・測距精度プリズム標準 2mm + 2ppm
 - ・測角精度 5秒、測距距離30m
 - ・総合的位置の標準偏差は±2.19mm
- よって5mm角の方眼の中であれば、どの観測値も正しいとみなされます。もし10mm誤差が有ったら疑いの目で見られてたはず・・・

※添付写真は観測計画図

次に、測量図と境界争いの事例研究ですが、これは測量会社と経営者である調査士が共同不法行為に基づく損害賠償を求められた事案

で、損害賠償が棄却された事例（東京地裁平成24年4月12日判決）を研修の題材にしました。

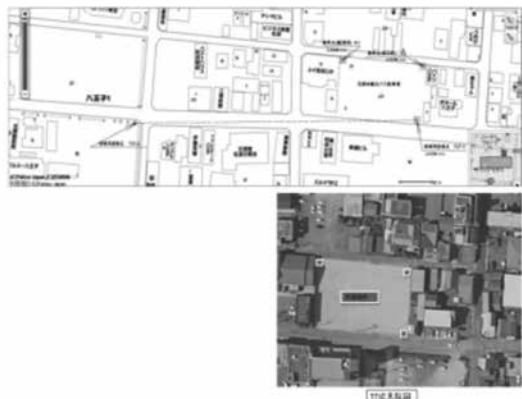
隣接未同意の確定実測図による売買により被害を被った所有者から訴えられた訳ですが、測量会社の対応また経営者である調査士の責任や紛争を防ぐためにはどのように業務を進めたらよいかなどを議論し考えました。やはり、研修では話を聞くだけではなく対話形式でするのが記憶に残ってよいと思います。

この事案は突き詰めれば、調査士の倫理に関わる事例だと思います。私は、お二人のS先生（小野田、岩国）の顔が目に浮かびました。司法行政の一翼を担う土地家屋調査士が2件の訴訟を発生させたとも感じました。争訟性が高い境界紛争を未然に防ぐような隣接者に対する丁寧な対応や調査が求められたと思います。結果的に訴訟代理人に支払う費用で調査を請負った費用以上に負担が生じたわけで後悔の念に苛まれているでしょう。調査士は事例として知っておくべきだと他の会員から評価を頂きました。

最後に、わが防府支部では標語として「持てる全てをこの境界にを実践していきます。どこかで聞いたような標語ですが、防府支部会員であれば理解できます。たぶん・・・

以上

山口県土地家屋調査士会 防府支部
平成27年度 第1回 支部研修会（観測計画図）



平成27年度第2回周南支部研修会の報告

周南支部理事 西田泰則

平成28年2月23日(火)午後1時30分より、山口地方法務局周南支局3階会議室において支部研修会が開催された。会場には、日調連業務部長戸倉茂雄氏にお出でいただき、不登規則第93条調査報告書の改定と新作成ソフトの概要など、お披露目的にご説明いただいた。会員諸氏にとって日常業務に関する事柄でもあり、出席者多数で関心の高さをうかがわせた。

さて新作成ソフトについて、せっかくなので実際の使用感について触れてみたいと思ったのだが、実はいまだ本格使用に至っていない。ということで、ざっと見た範囲で、思ったことを二三挙げてお茶を濁すことにした。

まず、画面構成が明るく見やすくて好印象。各データの内容もタイトル表示で一見して判別できるし、チェックボックスの多用は、打ち込みの労力を大分軽減してくれるに違いない。以前から指摘があった記載事項の無用の重複についても、改善されたようだ。そして

何より特筆したいのは、今回、エクセルフォーマットが出力できるようになったことである。出先の空き時間に、作りかけの報告書の続きを、タブレットやスマホでやるといった芸当も一応できるようになった。こういう小技は、私のような人手のない独り事務所ではとても重宝するので、嬉しい限り。もっともエクセル出力やPDF出力したファイルが、調査報告書フォルダ下の件数名フォルダ内に、ことごとく“調査報告書_土地.xlsx”等の名で自動保存されてしまう仕様は、すこし気にはなったが。

と、概ね良好な印象をもった新ソフトだが、操作性等の細かい部分まで踏み込むことはできないので、実際に使用しての感想など、皆さんお気づきの点は、日調連に情報提供して、今後の改善に活かしていただきたい。

なお、今改定に携わった全ての関係者に、紙面を借りて厚くお礼を申し上げます。



「表示登記の日」 無料相談会報告

「表示登記の日」 無料相談会開催場所・相談件数

日時	場所	件数
4月1日（金） 9：00～15：00	山口地方法務局岩国支局 岩国市錦見1丁目16-35	0
4月1日（金） 9：30～15：00	柳井市文化福社会館 柳井市柳井3718番地	5
4月1日（金） 10：00～15：00	山口地方法務局周南支局 3階会議室 周南市周陽2丁目8-33	2
4月2日（土） 9：00～15：00	サンライフ防府 防府市八王子二丁目8番9号 (ゆめタウン防府前)	11
4月1日（金） 9：00～15：00	山口県土地家屋調査士会館 玄関ロビー 山口市惣太夫町2番2号	3
4月1日（金） 9：30～15：30	山口地方法務局萩支局 地下1階会議室 萩市平安古町599-3（萩地方合同庁舎）	0
4月1日（金） 9：30～15：30	長門市中央公民館 会議室2 長門市東深川1326-6	1
4月2日（土） 10：00～15：00	フジグラン宇部 1階ヒマラヤ前 宇部市明神町3丁目1番1号	3
4月1日（金） 9：00～15：00	下関市役所 新館1階ロビー 下関市南部町1番1号	2
合計		27

岩国会場

岩国支部副支部長 中島由雄

日時 4月1日(金)

場所 山口地方法務局 岩国支局

時間 9:00~15:00

相談員 午前 2名 午後 2名

相談者 午前 0名 午後 0名

毎年恒例の岩国支局で無料相談会を行いました。

事前に広告を出していましたが、相談者は0人と残念な結果となりました。

その理由の一つに岩国地区では、毎月第3水曜日に市役所で司法書士との合同無料相談会を行っており、こちらの方はだいたい地域に定着してきており、多くの相談者が来られています。

そのため法務局での相談者が減ってきているのかもしれません。

表示登記の日の相談者を増やすために、広告方法、相談場所の変更、もしくは市役所での相談会のみにするか検討すべきかもしれません。



柳井会場

岩国支部副支部長 長井龍夫

4月1日表示登記の日に岩国支部柳井地区において相談員を担当しました。

相談時間帯は午前の部と午後の部それぞれ3時間ずつあります。

例年、相談者の人数は2～3人程度で、0人という年度も1度ありましたが、今年は開始9時より相談者が来所され、私の担当した午前中に4人の方がお見えになりました。

相談内容は他人の農地の一部に駐車場を造りたい。相手方の承諾は得ていますがどのような手順を踏んだらよいか教えてください、という質問が1件。

土地、建物の課税に関する事が1件。土地の境界に関する相談が2件でした。それぞれ、30～40分程度の時間をかけて対応したので、みなさん納得されてお帰りになったと思います。

以上、今年の相談業務を無事終わりました。



周南会場

周南支部理事 西田泰則

日時 平成28年4月1日 金曜日

午前10時～午後3時

場所 山口地方法務局周南支局

3階会議室

相談者 2件（午前1件、午後1件）

相談内容

- 1 過去立会確認した既存境界標のある土地について、後日それと異なる資料が出てきた場合の手続について。
- 2 所有地の一部を複数人に分割譲渡した際、当該土地への接続道路として、残地の一部を供したが、誤って残地全体に共有持分を設定してしまった場合の是正処理について。

時折雨がばらつく生憎のお天気で、相談数は僅か2件。少ないながらも、いろいろと考えさせられる事案だった。

相談員としては、現時点で必要十分な対応ができたものと思うが、相談者も一様に納得した様子だったので、ひとまず安堵した。

今後広告方法など随時工夫して、お役に立てるよう精進したい。



防府会場

防府支部 篠田智昭

日時 平成28年4月2日（土）
午前9時～午後3時
会場 サンライフ防府2階
相談員 7名（午前5名 午後5名）
相談件数 11件

防府支部では4月2日に無料相談会を実施した。天気は快晴で花見のシーズンと言うこともあり相談にあまり来ないのではないかと不安もあったが、支部員の日頃からの熱心な広報活動が功を奏したということもあり、結果として開催時間の5分前から相談者が訪れ、一日の相談件数も過去最高の11件となった。

相談内容は以下の通りである。

土地に関する相談

- ① 自宅の前面道路について今後も従来通り使用できるか
- ② 1 払い下げの土地が連続していない、間に空き地がある。
2 相談者の土地と隣接の土地の境界について隣接の代理人が違うのではないかと伝えてきた。
- ③ 一筆の一部（5坪）を畑として借りているが将来畑を売却する際にはこの一部を譲渡してもらいたいがそれを保全する方

法はないか

- ④ 相談者の土地の進入路が他人名義になっており、心配である。
- ⑤ 自宅敷地に入る市道からの通路について通行権を明確にしたい、また土地の分筆費用について知りたい。
- ⑥ 自社（法人）の土地との境界がおかしいと隣接所有者が言って来た。
- ⑦ 対測地の筆界について過去に立会をしたが、位置がおかしいと思う。

その他（相続他）

- ⑧ 亡き父名義の建物に離婚した母が住んでいる。相続をする際に留意すべき事をアドバイスしてほしい。
- ⑨ 長男が亡くなりその母親の介護費用について土地、建物を処分して充てたい。
- ⑩ 亡き父の土地に抵当権が設定されているが完済したので抹消したい。
- ⑪ 母が亡くなり母名義の土地建物があるがその相続に関するアドバイスがほしい。

相談内容は表示に関する登記の相談以外に、相続に関する相談等多岐にわたったが適切にアドバイスが出来たようで相談者の方々は、納得された表情で帰られていた。



山口会場

山口支部 藤野洋一

日時 平成28年4月1日（金）
午前9時から午後3時まで
場所 調査士会館1階ロビー
相談員 2名
相談件数 3件

毎年恒例の「表示登記の日」無料相談会を調査士会館1階ロビーにて行った。

午前中に土地の分筆に関する件・測量費用に関する件の相談が各1件と相続登記（司法書士業務）相談が1件在ったが午後からは残念ながら閑古鳥。

いつもだと7～8組の来館者が在ったように記憶しているが、天候・PR不足・相談員

の質（私だけ）のせいかな？

せっかくの機会なので相談会広報の選択肢をもう一つ増やしたらと思った。



萩・長門会場

萩支部副支部長 浅野貴伸

毎年恒例となった4月1日「表示登記の日」の無料相談会が、萩市の法務局地下会議室で行われました。

朝8時45分に萩支局に到着。会議室を開け、お茶や菓子の支度、のぼりや看板の設置等、会場の準備から始まった。以前この作業を手伝ったことはあるが、今回担当となり、いざ作業してみると大変なことが分かる。シャツに汗が絡まるのが分かってきたころ、片山調査士がのぼりを持参してくれ、のぼりと看板の設置を手伝ってもらい、なんとか相談開始時間までには、萩会場の支度を終えることが出来ました。

萩地区では、午前と午後に分かれ、地区の会員全員が対応する形態である。全員と言っても7名ではあるが、昼には豪華な弁当を囲んでの食事会で、日頃、顔を合わせない会員同士話の尽きることは無い様子でした。

自分は午後からの相談員でしたが、萩会場に配布された相談票の束を見ると、午前中は使用されてない様子でした。当日は天候も悪く、法務局前の桜の花も散ってしまうのでは、と心配しましたが、相談時間も終わる頃には天候もなんとか持ちこたえ、これなら桜満開の良い週末を迎えられると感じました。

萩会場の相談者0人です。

なお、同日、長門会場でも相談会を開催しました。こちらの相談者は1人でした。



宇部会場

宇部支部企画委員 阿部英世

日 時 平成28年 4 月 2 日
午前10時より午後 3 時まで
場 所 フジグラン宇部
宇部市明神町 3 丁目 1 番 1 号
相談員 午前 3 名 午後 3 名
相談者 午前 1 名 午後 2 名

宇部支部は、本年も大型商業施設フジグラン宇部で『表示登記の日』無料相談会を行いました。

『表示登記の日』は 4 月 1 日ですが相談者が集まりやすい土曜日の 4 月 2 日に開催しました。

相談者は午前 1 名午後 2 名で相談内容は

- ① 市道との境界について
 - ② 土地（農地）の所在確認
 - ③ 耕地内（公図有）の無番地（山林と記載）の地番調査について
- ①は市と相談する、②はブルーマップでの

調査、公図も法務局で取得出来るので、③は土地台帳、和紙公図等で調査をと回答しました。

相談者は買い物途中の方おられましたが広報紙やローカル紙を見てこれら回答には概ね満足された様子でした。

③の無番地の調査を含め山林番の位置特定（地図作成）は法務局県会も色々取り組まれておられますが県民の皆様も大変苦勞されておられる様子で早期の解消解決が望まれます。



下関会場

下関支部企画委員 山田篤志

日 時 平成28年 4 月 1 日（金）午前 9 時から午後 3 時まで
場 所 下関市役所新館 1 階ロビー
相談員 午前 2 名 午後 2 名
相談者 午前 1 名 午後 1 名

今年度最初の無料相談会であり、お天気にも恵まれ、新築された市役所の広々とした 1 階ロビーでの開催ということで忙しくなるかなと構えておりましたが、2 名の相談者のみで寂しい結果となりました。相談内容は、いずれも土地境界に関するものでした。

私は午後を担当しましたが、相談ではなく、世間話をされる方もいらっしゃいました。毎年相談会に参加させていただいておりますが、初めての経験でした。あるご年配の女性は市役所の用事で来庁されたようですが、のぼりを見て立ち寄ったそうです。

以前、土地境界確認で土地家屋調査士に依頼したことがあるらしく、境界確認の重要性、大変な作業であることを熱く語っておられま

した。きっと業務をされた土地家屋調査士が、良い仕事をされたのでしょう。ちょっと感激しました。この女性自身が、土地家屋調査士の知名度の低さをご心配してくださり、お話の中で、お友達やお知り合いにぜひアピールしていただきたいとお願いしてしまいました。

改めて、日々の業務の中で出会う方々と誠実に対応し、仕事を完了させることが自身の発展はもちろん、土地家屋調査士の知名度を上げることになるのかなと思いました。次の出会いに期待しつつ、また無料相談会に参加したいと思っています。



『2016仕事体験型県内進学フェアinやまぐち』の報告

広報部長 周原 稔

1. 日 時 平成28年2月10日（水）
10時00分～16時00分
2. 会 場 維新百年記念公園・スポーツ文化センター（山口市）

上記イベントは、山口県の高校生1・2年生を対象に多種多様な仕事について知り、実体験も出来る機会を提供すると共に資格・免許の相談、学校紹介等が受けられ、県内進学・将来の県内就職を促進し、若者の地元定着及び産業人材の育成を図るとの開催趣旨のもと、今年で3回目を迎えますが、山口県土地家屋調査士会としては初参画し、広報部3名にて対応いたしました。

県内の高校から学校単位に約2000名が来場し11：00から11：30頃がピークで一時会場には1000名位の高校生で溢れんばかりでした。

我々、土地家屋調査士会は「仕事紹介コーナー」に出展しましたが、「警察官」・「自衛隊」・「救命救急士」・「海上保安官」等公務員関連の職種が並びその横に「土地家屋調査士」・「フィナンシャルプランナー（FP）」の順に同列ブースに配置されてありました。

当日の様子については、少しでも興味を惹くようPC2台を持ち込み土地家屋調査士のPRビデオ（マンガ等）を終始流しましたが

効果もない上、知名度の低い我々のブースに高校生が自ら立ち寄って話を聴くなど無いことは想定内の事と事前に話し合っていました。

参加校もほぼ普通科であり実業科の生徒は皆無でした。

午前中、開場前から杉山会長が「陣中見舞」に立寄られ、差し入れのドリンクを一気に飲み干し、『さあ～1日ががんばるぞ!』と張り切ってはみたものの、開場後は予想通り生徒さん達は素通りで開店休業の感否めず状態が続きましたが、その矢先清水副会長が何やら知人を見つけて話をしており（後から聞けば某高校の先生との事）うれしい事に生徒さんを呼び寄せていただき、やっと今日の足跡を残すことが出来ホッと一息つけました。

これを皮切りに主催者側もブースを訪ねては集客状況を聴き生徒さんと呼んでくれたりして、最終的には5組17名の生徒さん達に一応職業紹介することができた旨ご報告致します。

初参画の為、パンフレットだけでは判らないことや反省材料も多く来年の参加に向け、広報部内において事前準備を含め、土地家屋調査士の何をPRするか等々しっかりとした計画を立てて望みたいと思っています。



出前授業の報告

山口県立宇部西高等学校出前授業の報告

宇部支部理事 久保真珠美

日 時 平成28年 2月16日 (火)
 5 時限目 午後 1 時30分～午後 2 時20分 (50分)
 6 時限目 午後 2 時30分～午後 3 時20分 (50分)
 場 所 山口県立宇部西高等学校
 実習棟
 出席者 測量の単位を選択している生徒を
 対象
 2 年生 12名 (全員男子生徒)
 内 容

① 1 コマ目

- ・ 支部長挨拶
- ・ DVD「境界をさがせ!～3人の土地家屋調査士たち～」
 土地家屋調査士PR動画「アニメ」
 2本併せて30分程度
- ・ 登記制度の説明
 (登記・登記事項証明書・土地家屋調査士について) 豊川奎植 副支部長

② 2 コマ目

- ・ 講 義 (土地の測量の歴史、地図の変遷、重ね図「宇部西高等学校用地」など)
 瀬口潤二 顧問
- ・ 質疑応答
- ・ アンケート記入

昨年に引き続き、今年も高校生に土地家屋調査士についての出前授業をする機会を頂きとてもありがたかった。内容については、1コマ目は、DVD鑑賞をし、そののち不動産の登記制度について豊川奎植副支部長が簡単に説明をされた。2コマ目は、瀬口潤二顧問

が、土地の測量の歴史や地図の変遷について話をされ、宇部西高等学校の用地について航空写真やグーグルアースの写真を用いて重ね図を示され、具体的な講義をされた。生徒たちも自分たちの学校ができる前の土地の写真にとっても興味を持った様子であった。生徒たちと一緒に先生方も5人も聞いておられた。先生方も、航空写真と図面との重ね図にとっても興味を持たれた様子でプロジェクターに映し出された資料を何枚も写真に撮っておられた。

講義が終了し、質疑応答の時間をとった。生徒たちからはあまり質問は無かったが、先生方からいくつか質問があった。そののち生徒たちに事前に配布していたアンケートに、講義を受けた感想等を記入してもらった。この出前授業を聞いて、何人かでも「土地家屋調査士」に興味を持ってもらえたら良いなと思った。

参加者 (敬称略)

瀬口潤二 (顧問)、藤井明彦 (支部長)、大窪圭子 (副支部長)、豊川奎植 (副支部長)、松村幸雄 (理事)、久保真珠美 (理事)



下関中央工業高校出前授業の報告

下関支部理事 宮崎敏幸

ジン セイ ワー、紙ヒコおーキー…
A○B48の歌が耳から離れません、宮崎です。

去る平成28年2月16日（火）、下関中央工業高校 土木課の2年生を対象に出前授業を実施させていただきました。授業当日の参加者は、最近頭髪が気になりだしたお二人と、そんなことは気にも留めずプロジェクターのWindowsマークを頭皮に投影する漢（オトコ）、そして私です。

昨年度に引き続き、年度当初より同校の測量実習に支部役員持ち回りで月1～2回程度お手伝いとして参加させて頂き、生徒とのコミュニケーションを図った後に出前授業という形を取りました。当初、1コマのつもりだったところ、急遽学校側より2コマ授業を行ってくださいとの申出があり、清水支部長は段取りに苦慮された模様です。しかも清水さん、多忙な中積極的に実習手伝いに参加し、生徒一人一人の顔と名前・特徴を覚えるなど陰ながら並々ならぬ努力を行っている姿が垣間見え、頭が下がります。

以下当日の授業内容を簡単ではありますが列記いたします。



- 1、支部長挨拶、連合会作製の土地家屋調査士PR動画（4分40秒）視聴
- 2、清水支部長 自己紹介（出身校や受験の経緯、調査士を目指す息子さんの話等）
配付資料説明（冊子マンガで分かる土地家屋調査士の仕事、受験啓発チラシ、「稼げる資格」土地家屋調査士の紹介ページ等）
実際の業務の話（息子さんの話、後田町公嘱業務、報酬の話、会員数などについて）
- 3、BSジャパンで放送された番組「境界を探せ」（27分）視聴
- 4、星本理事（同校OB）自己紹介（自己の経歴や資格取得の経緯について）
- 5、山崎副支部長（同校OB）自己紹介（受験の経緯や調査士業務について）
- 6、測量機器（自動追尾トータルステーション、GNSS）の簡単なデモ

話の中でも生徒たちが最も関心を示したのが報酬の話です。建物表題登記1件（約7～8万円）の報酬を得るのに実働時間はどれくらいかという質問に「20日？」「10日？」と



答える生徒たちに、(単純計算出来ない部分や経費等当然ありますが) 長くても実働7～8時間くらいだと答えると少し教室がざわめいていました。また、学校近くで行った公嘱業務の報酬金額等にも驚いていた様子でした。

また、星本理事、山崎副支部長はともに同校OBであり、進路に迷った自己の経歴や、予備校に行かずゲームセンターに通いぶよぶよの腕前が上がった話、バブル期の建設会社の給料に目がくらんで思わず就職してしまった話や、いかにして調査士を目指すことになったかなどを詳細に語り、調査士稼業の良いところ・大変なところ等、実体験を通して語られていました。冒頭のAKB48の歌も飛ん

だ距離を競うより、どこをどう飛んだかが大事だと歌っています(?)。

まさしくこれから「願い乗せて力の限り飛んでいく紙飛行機」である高校二年生が授業対象ということもあり、土地家屋調査士という職業の一つを知り、また実際の資格者が意外と身近に居ることを知ることが、進路選択の幅を広げる助けになってくれればと期待します。

来年度、下関中央工業高校は統合・移転を予定しており次回以降の出前授業実施可否はまだ不明とのことですが、この場をご提供いただきました下関中央工業高校教職員の皆様、ならびに測量実習手伝いに参加いただいた支部役員の皆様に御礼申し上げます。



親睦クラブの活動

6時間リレーマラソン 参加報告

ランニング同好会 代表 井上哲也

平成28年3月20日（日）山口市維新百年記念公園陸上競技場にて「第3回 6時間リレーマラソン大会」が開催され、山口県土地家屋調査士会ランニング同好会活動の締めくくりのレースとして参加をしてまいりました。

当日の天気は、少し肌寒かったですが、好天であり大変気持ちよく走ることができました。走者の紹介です。

井上哲也会員：練習嫌いであるが、萩往還70KMを完踏するなどポテンシャルの高さには定評がある。しかも、中々のイケメン！ビジュアル系男子！

清水浩二会員：練習にムラがあり、未だ大した記録は出ていない。負けず嫌いな性格なので、今後の健闘に期待する！！本人曰く、女性嫌いとの事であるが、女性が勝手に寄って来るようで（???）、山口会屈指のモテ男である。

若月慎一郎会員：高校時代は山口市の陸上界で少しは名の知れた選手であったらしいが、未だに実力発揮できず！ 今後に期待！

齋藤浩信氏（和田・大來・大森合同事務所のスタッフ）：誠実な性格で、粘り強く、とてもいい人財！！

伊藤真由美事務局長：マラソン中心の生活で夫婦喧嘩もするほど。ご主人の了解が取れば萩往還250KM（2泊3日で走ります。）も完踏しそうな、我がチーム絶対的エース。

井上玲子氏（私の愛妻）：走る姿も美しく、できれば、走って2～3日どこかへ行って欲しい程の愛妻。

清水皓太氏（清水浩二会員の御子息）：高校を卒業し父親の事務所に入り、現在資格取得に向けて頑張っている。10年後の我が会の屋台骨。

藤田忠氏（若月会員のご友人）：若月会員のご友人とは思えないくらいイケメンで性格も走力も抜群

と、ランニング同好会の中でも精鋭（？）8名を選抜しました。



レースの内容は、下記の通りです。

1 チーム、1 人から10人までで構成します。(我がチームは8名)

9時にスタート、15時にリレーマラソン終了と6時間の間 とにかく走り続けて何周走ることができるかを競うレースなのです。(1周が1kmです。)

ゲストランナーには、なかやまきんに君 や どさけん と一流芸能人(?)が揃う格式高い大会でした。

スタート前にランニング同好会のメンバーである三崎友紀会員が、わざわざ応援に駆けつけてくれました。が、すぐに「又、後で来ます」と言って何処かへ行ったまま帰ってきませんでした。それに引き換え、さすが森下智子事務局員です。肌寒い中、小さなお子様と応援をしてくれ、事務局愛をととても強く感じることができました!!

肝心の走っている状況報告ですが、紙面の関係上、割愛いたします。(走者の紹介に字数を取りすぎました。)

ハーフマラソン、フルマラソンの経験者も多く、走ることに言えば、少し物足りないレースであった様な気がします。

誰が持ってきたのか、誰が持ってくるように指示したのかは現在でも不明ですが、スポーツドリンクが入っているはずのクーラーボックスの中にビールが入っていました!!(現在、綱紀委員会で調査中!?)

常に品位を保持しなければならない資格業に身を置きながら、私と清水会員がレースの途中にビールを飲むという暴挙にでたことは、是非とも内緒にしておいて欲しいと思います。(結果、他の皆様方には余計に走って頂きました。)

土地家屋調査士のPRになったのかどうかわかりませんでした。が、スタンドに土地家屋調査士の幟を立て、チームお揃いのTシャツを着て、楽しい一日を過ごすことができました。

来年は、3チーム(1チーム3名)結成し、1人平均20KM以上走するような体制を整えレースに参加したいと考えております。

参加費用の28,000円は、毎年会から助成されている同好会費より支払いました。(走るのにも結構お金がかかります。勿論ビール代は別です。)

成績：69周 445チーム中189位とまずまずの成績でした。

ランニング同好会メンバー大募集

ランニング同好会では、ランニングをこよなく愛するメンバーを大募集中です。
普段から走っている人、これから走りたいと思っている人、経験は問いません。
未経験者も大歓迎です。短い距離でも、ゆっくり走っても結構です。
ランニングに興味をお持ちの方、是非同好会へご入会下さい。
入会申し込みは、調査士会事務局までお知らせ下さい。

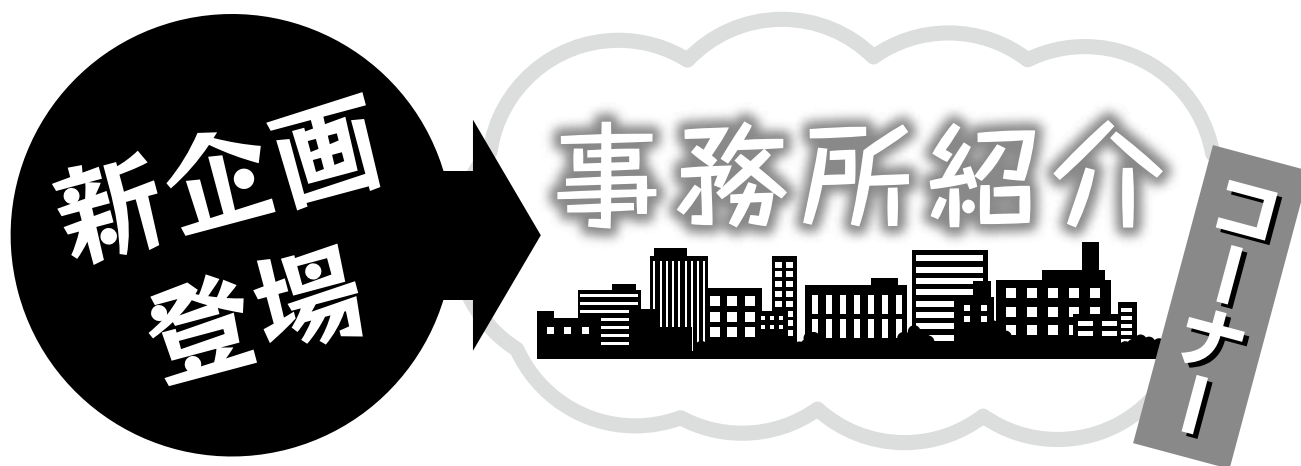


参加対象 会員、補助者、会員の家族、事務局職員 **現構成員** 会員7名、補助者4名、会員の家族2名、事務局1名

活動実績 萩城下町マラソン、岩国錦帯橋ロードレース、JRA小倉競馬場リレーマラソン、別府シーサイドリレーマラソン、西京銀行6時間リレーマラソン

広報部からのお願い

広報部長 周原 稔



突然で申し訳ございません。

会員各位に、より楽しんでいただける会報誌にするため、会員皆様に参加できる新企画等の検討を広報部にて重ねて参りましたが、この度『事務所紹介コーナー』（会員リレー方式）を開設することとなりましたので、ご報告とご協力をお願い致します。

当初は、訪問インタビュー形式も考慮しましたが何分広報部だけでは人員不足のため、予め質問事項を作成したうえで回答していただく方式にします。

（実施方法）

・役員割と会員地区割にて実施します。（毎号2会員を掲載する。）

① 会員地区割の区域を東西に分ける。

東地区（岩国・周南・山口・防府各支部）

西地区（下関・宇部・萩各支部）

② 会報誌への掲載は役員割と会員地区割の中から各1事務所とします。

③ 指名制（リレー方式）

役員割は、周原広報部長から開始し、次を役員の中から指名する。

会員地区割は東地区浦井会員から開始し、次を西地区会員の中から指名する。

（東－西－東－西－・・・の順）

④ A4判1～2枚程度、写真2～3枚

（事務所風景、設備器械、事務所スタッフ等何でも結構です）

企画した者が、先陣を切ることになるのは世の常であり、広報部の私がトップを切ることにしました。

又、指名された会員各位におかれましては、是非よりおもしろい投稿をよろしくお願いします。

事務所紹介



岩国支部

周原 稔 事務所

岩国市桂町一丁目3番20号

会員氏名 すはら みのる
周原 稔



Q. 家族構成について教えてください。

妻・娘3人・孫4人（今年一人増えます）
現在は妻・娘1人・孫1人プラス犬2匹
と同居しています。

Q. 事務所の所在地について教えてください。
岩国駅東口側（通称裏駅）は昭和2年に
帝人・岩国事業所が創業開始して以来、
古くから人絹町（じんけんまち）と呼ば
れ今でも地元ではそう言っていますし、
岩国市のどこへ行ってもその地名を知ら
ない人はいません。（知らない人はモグ
リかも）事務所は海に程近く、津波被害
があれば岩国市で真っ先にやられます。



Q. 調査士になったきっかけは？

機械系の営業を10数年経験した後、昭和
62年（当時34歳）に友人の義兄である岡
本認先生を半ば強引に紹介してもらい、
（当時は、土地家屋調査士が何をする人
かも全く知らず）無知の職種で不安もあ
りましたが先生他スタッフに恵まれて仕
事が出来たことを昨日のように思い出し
ます。岡本先生とご一緒した10数年は私
の人生の宝です。人生において『出会い』
って大切ですね。

Q. 趣味などについて教えてください。

30代までは夜釣り（主にチヌ）。海が近
いので毎日のように行っていました。老
眼が入るようになり今はしません。
現在、ゴルフは嗜む程度。夫婦二人旅行
や子・孫との家族旅行。シルバー割引の
映画鑑賞等々。
又、野球は大大大好きで呼びがかかれ
ば今でも現役バリバリ??です。
我、家系は代々（私を含み5世代）巨人
の大ファンで産声は「ジャイアンツ」と
言ったとか。（ハッハッハー）
娘達には巨人ファン以外のところには絶
対嫁にやらないと云ってきましたが悲し
いことに全員広島カープファンと
は……。

Q. 調査士業務の中で一番印象に残っている
ことは？

うまくできたことは記憶に残りませんが、
補助者時代にある立会前日に明日の時間
をお知らせに伺い快諾を得ましたが、当

日自転車で乗り付けた途端、勝手に仮杭を設置したと大声で怒鳴られました。昨日と今日で豹変されたことに驚き、ちょっと人間不信に陥ったことがありました。以後、土地測量等の業務においてはルーティーンを厳守し、ボタンの掛け違いだけは絶対しないと心に誓いました。

- Q. 座右の銘、好きな言葉とかありますか？
『長幼の序』と
『人は待っても待たせるな』
は人生訓として自分なりにずっと実践しています。

- Q. 使用している測量機材等を教えてください。

表札付けています



- | | |
|---------------|----|
| ・トータルステーション | 1台 |
| ・整 準 台 | 3台 |
| ・三 脚 | 5脚 |
| ・G N S S測量機 | 1台 |
| ・デジタイザー | 1台 |
| ・図 化 機 | 1台 |
| ・電 子 平 板 | 1台 |
| ・P C (測量ソフト) | 1台 |
| ・営 業 車 | 1台 |
| ・プリンター (武藤製) | 1台 |
| ・充電式ハンマードリル | 1台 |
| ・その他 (土木器具類等) | |

以上にて一応の業務は出来ています。



今年新車にしましたので
後、5年は頑張りたいと思います

- Q. 最後に、これからの調査士に望むことがありますか。

皆さん自営業をしているので取り敢えずは足場を固めることが一番であり、その上で所属支部或いは本会で役員としてどんどん活躍していただき、調査士全体を活性化させて欲しいと思います。

これは私の経験から云えることですが、忙しいからこそ支部や本会の世話役が出来るんだということ。

考えてみてください。仕事が暇なときに運営・行事等で支部や本会の為に喜んで出席しますか？(気持ちは絶対重いはず)時間は自分で作り出すものであり、言い訳理由にするものではないと思っています。

どこで、どういう『出会い』があるのか、又他支部の方々と面識ができるのも将来の財産になると思います。既成概念に捉われず前進していただきたいと願っています。

岩国支部

浦井義明 事務所

岩国市今津町一丁目16番16号



会員氏名 うら い よしあき
浦井義明

Q. 事務所の所在地について教えてください。

私のもうひとつの名刺には、

風流人・浦小路義麻呂

住所 岩国市役所前踏切そば
とあります。



Q. 事務所のスタッフについて教えてください。



浦井義明 浦井弘子 國広洋美
山本典昭 福川知也 佐川朋美
です。

Q. 調査士になったきっかけは？

かねがね、生真面目に机にかじりつくのではなく、机の上に足を投げだしながら、できるような仕事がしたかった。そんななかで、「独立」「自営」とか「死ぬまで安定収入が期待できる」——とかオーバーな記述のある、通信教育の案内が目にとまった。今考えると、答練の添削がなかなかこないなど、いい加減な会社（多分個人）ではあったが……。このうたい文句につられて受験勉強を開始した。

Q. 調査士業務の中で一番印象に残っていることは？

昭和55年ごろから、事務所でも現場でも使用できるポケットコンピュータ用の自作ソフトを重宝していた。これを山口県内の調査士から譲ってほしいと言われるようになり、「これは売れる」と思った私は全国の調査士に手紙を送った。手紙はだれかの手によって、S出版社の目に留まり、全国販売してくれた。

同社の本社に全国の営業マンを集め、全国販売に向けての数日間の研修会を行ったこともある。この販売はついこの前まで続き、私は印税というものを初めて手にすることができた。

Q. 座右の銘、好きな言葉とかありますか？

30年ほど前に、今は亡き評論家の上坂冬子が新聞に「若いときは眼界まで可能性を求めて行動し、中年代の損得、メリットで考える時代を経て、60代になったら美しいかどうかを行動の基準にしたいと思っている」という内容のエッセーを今でも鮮明に覚えている。調査士業務も道楽も美しい60代を目指している。

Q. 休日の過ごし方について教えてください。

篠笛作りをきっかけに、日本で広がる竹林被害を見かね、早朝から弁当を持って放置竹林にこもって竹林伐採し、里山の再生を図っている。竹に侵害された大木の周りの竹を切り倒し、薄暗かったところに青空が生えると爽快だ。もちろん篠笛で2～3曲。森の中、とりわけ竹林は最高の演奏場だ。

また、あるときは、世界遺産を目指す錦帯橋の上で自作のよしまろ笛を奏でながら、紙芝居を上演し、観光客を歓迎している。詳しくは、連合会会報2012年4月号No663を読んでください。



Q. 趣味、道楽、自慢などについて教えてください。

そもそもは小鳥との会話を目的に始めた篠笛演奏。風流人・浦小路義麻呂は、大陸由来が大半の和楽器のなかでも唯一、日本古来の和楽器、神との会話のできる篠笛「磨き込み、吹き込むほどに深まる色・艶－よしまろ笛」を製作し、錦帯橋のたもとの古美術店を中心に販売もしている。

国の重要無形文化財（人間国宝）は無理と思われるが、山口県の保存技術の指定文化財を目指している。最近、自作の「よしまろ笛」のできがよくなったし、周囲からも「始めた頃はズいぶん下手だったけど上手になったなー」とお世辞抜きで絶賛されることが多く、感心しているところである。

上手くなったのは、演奏と製作手腕の向上の相乗効果だとわかった。もはや趣味を超えた道楽を超え、プロフェッショナルの域となっている。

会員の作るページ

台湾總統府（旧総督府）

萩支部 廣石 勝

赤レンガの壁に白色の花崗岩を配して、建物にもアクセントを付けた落ち着いたものがある、まとまった建築物で台北にある。昔、台湾を君臨した統治の中核となった建物である。統治時代に日本人が、屋上に高く伸びている9階建ての中央塔（60m）を見て、驚いて声を上げたという。この建物を建築するときに、総督府から威厳を強調して欲しいと言う希望があったそうである。敷地が決定すると、すぐに測量が始められた。起工式は1912（明治

45）年6月1日で、台湾は地震が多い土地なので、建物の基礎部分は徹底的に歳月を費やした。8年の歳月が過ぎて完成した、建坪2100の大建築で152部屋もあって、1500名の職員が勤務していた。19代の歴代総督が利用した。

中々、綺麗などっしりとした建物である！今もこの周辺は、昔と同様に街の中心部となっている。



總統府(旧総督府) 台北
H27(10).3.21 勝

事務局だより

会員異動状況

1. 会員入会状況

	ふりがな 氏 名 (生年月日)	入 会 年月日	事 務 所	TEL	FAX
	いしざき ともゆき 石崎 智之 (S51.2.4)	H28.3.22 (広島会より)	〒740-0724 岩国市錦町広瀬6753番地 4	(0827) 72-2523	(0827) 72-3541
	きのした しゅうじ 木下 修治 (S33.4.3)	H28.4.1	〒756-0821 山陽小野田市大字丸河内 974番地	(0836) 39-8461	(0836) 39-8462
	あべ たかまさ 阿部 隆昌 (S54.5.13)	H28.4.1	〒759-6603 下関市安岡町一丁目1番2号	(083) 258-0400	(083) 258-0400
	ありよし きよし 有吉 清 (S31.2.21)	H28.4.11	〒754-1101 山口市秋穂東1129番地	(083) 984-2403	(083) 984-2540

◆新入会員よりひとこと

石崎智之 会員

この度、山口県土地家屋調査士会に入会させていただきました石崎智之と申します。
平成22年から広島会で約6年間、土地家屋調査士として活動してきました。
まだ経験不足な面もございますので、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。
趣味はゴルフです。お誘い頂ければ幸いです。

木下修治 会員

縁、ありましてこの度、山口会に入会させて頂き合わせて、生まれ育った山陽小野田市で開業できたこと感謝します。
平成21年から調査士試験に挑戦、平成26年度合格、平成28年4月1日土地家屋調査士登録。補助者経験の無い者として又、年齢的にも登録・開業のハードルは想像以上に高く思われました。
一期一会、一瞬一瞬を大切に土地家屋調査士としての職責を全うしますのでよろしくお願い致します。

阿部隆昌 会員

この度、山口会に入会させて頂きました、阿部隆昌と申します。
27年試験合格を機に、勤めていた測量会社を退職し、この度登録させていただくこととなりました。
早く一人前になるよう努力精進してまいりますので、皆様方のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

有吉 清 会員

3月31日付けで、なんとか無事、法務局を卒業し、皆さまの仲間入りをさせていただくことになりました有吉清です。
特技は手話と指圧です。
「明るく、元気に、前向きに」をモットーに頑張りたいと思います。
これから先、いろいろとお世話になるとは思いますが、どうか、よろしくお願いいたします。

2. 会員退会状況

支 部	氏 名	退会年月日	備 考
山 口	板垣 龍夫	H28.3.28	廃業
岩 国	工藤 純一	H28.3.31	退会
岩 国	中村 光長	H28.4.13	退会
宇 部	松村 幸雄	H28.4.26	退会
岩 国	角田 和芳	H28.5.3	死亡



訃報

岩国支部 角田 和芳 会員
 昭和26年1月20日生（享年65才）
 昭和62年1月9日入会
 平成28年5月3日逝去

謹んで哀悼の意を表し、心よりご冥福をお祈り致します。

3. 会員数

平成28年5月3日現在会員数

会員数 223 法人数 3

4. 事務所変更

支 部	氏 名	変 更 年月日	変 更 後		
			事務所	T E L	F A X
下 関	星本 武志	H27.10.1	〒759-6601 下関市大字福江115番地22	083- 250-6073	—
岩 国	林山 正人	H28.3.1	〒742-0201 柳井市伊陸4532番地	0820- 26-5001	0820- 26-5002

5. TEL・FAX等変更

支 部	氏名	変更事項	変更後
周 南	永瀬 勝博	メールアドレス	nhoej862@ybb.ne.jp

会務報告

開 催 日	会 務	場 所
1月5日(火)	法務局への新年挨拶	山口地方法務局
	正副会長会議	調 査 士 会 館
	第5回会報編集会議	調 査 士 会 館
	第4回常任理事会	調 査 士 会 館
1月8日(金)	山口県社会保険労務士会賀詞交歓会	山 口 市
1月13・14日(水・木)	全国会長会議	東 京 都
1月14日(木)	山口県行政書士会賀詞交歓会	山 口 市
1月22日(金)	登録証交付式	調 査 士 会 館
	第4回理事会	調 査 士 会 館
	新年互礼会	山 口 市
1月23日(土)	参議院議員北村経夫経済産業大臣政務官就任 国政報告会 および新春懇話会	山 口 市

開催日	会 務	場 所
1月27日(水)	中国ブロック政治連盟・中国ブロック公嘱協会・中国ブロック協議会合同会議	広島市
1月28日(木)	不動産登記規則第93条不動産調査報告書(改定)及び不動産登記法第14条地図作成作業に関する説明会	広島市
1月30日(土)	第2回本部研修会	山口市
2月5～7日(金～日)	平成27年度ADR特別研修 基礎研修	調査士会館
2月9日(火)	第6回業務部会	調査士会館
	支部役員と本会業務部との協議会	調査士会館
	山口法律関連士業ネットワーク第4回理事会	山口市
	第4回総務部会	調査士会館
2月10日(水)	第4回財務部会	調査士会館
	「2016仕事体験型県内進学フェアin やまぐち」	山口市
2月15・16日(月・火)	第3回境界問題相談センター認証取得準備会議	調査士会館
2月16日(火)	法務局筆界特定室との打合せ会	調査士会館
	出前授業(宇部西高等学校)	宇部市
	出前授業(下関中央工業高等学校)	下関市
2月18日(木)	境界問題合同相談会	周南市
2月19日(金)	公嘱協会第4回理事会	調査士会館
2月26日(金)	第4回広報部会	調査士会館
3月1日(火)	第4回境界問題相談センター運営委員会	調査士会館
3月4日(金)	第7回業務部会	調査士会館
3月5日(土)	境界問題相談センターかごしま平成27年度研修会	鹿児島市
3月10日(木)	周南市との災害時における支援協力に関する協定締結調印式打合せ	周南市
3月11・12日(金・土)	平成27年度ADR特別研修 集合研修	広島市
3月13日(日)	平成27年度ADR特別研修 総合講義	広島市
3月18日(金)	第4回境界問題相談センター認証取得準備会議	調査士会館
	第8回業務部会	調査士会館
	第3回本部研修会	山口市
3月22日(火)	周南市との災害時における支援協力に関する協定締結調印式	周南市
3月28日(月)	法務局人事異動挨拶	調査士会館
	登録証交付式	調査士会館
	予算見積協議	調査士会館
4月1日(金)	表示登記の日無料相談会	県下7会場 (岩国・柳井・周南・山口・萩・長門・下関)
4月2日(土)	平成27年度ADR特別研修 考査	広島市
	表示登記の日無料相談会	県下2会場 (防府・宇部)
4月5日(火)	中山顧問弁護士からの要望書に関する勉強会	調査士会館
	登録証交付式	調査士会館
	法務局長着任ご挨拶	調査士会館
4月9日(土)	第1回業務部会	調査士会館
4月12日(火)	決算監査	調査士会館
	第1回財務部会	調査士会館
	第1回会報編集会議	調査士会館
4月15日(金)	第2回業務部会	調査士会館
	登録証交付式	調査士会館
4月15日・16日(金・土)	山口会新人研修会	調査士会館
4月19日(火)	第1回常任理事会	調査士会館
4月20日(水)	山口法律関連士業ネットワーク第1回理事会	周南市
4月22日(金)	公嘱協会第8回理事会	調査士会館
	岩国支部総会	岩国市
4月25日(月)	法務局との協議会	調査士会館
	理事会	調査士会館
	会報編集会議	調査士会館
4月28日(木)	山口県弁護士会懇談会	山口市
	防府支部総会	防府市

関東・東北豪雨災害に係る 義援金へのご協力ありがとうございました！

被災された方々や被災地の復興に寄与するため、会員の皆様に義援金募集の
お願いをしておりましたが、皆様からの義援金を平成28年2月26日、茨城土
地家屋調査士会に寄付いたしました。

義援金総額 55,272円

みなさまのご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

なお、茨城土地家屋調査士会より、お礼状が届きましたことを、あわせてご
報告いたします。

広報部より

平成28年度の事業計画案として、『土地家屋調査士の知名度アップ』の為の広報活動として、
ロゴ入り作業着等（鹿児島会幹旋）購入に際して本会より助成金を支給する為、予算を計上し準
備を進めております。

実施については定時総会にて可決・承認後となります。

会員各位が着衣していただけることが一番の広報活動と思い提案しています。

会員皆様のご協力を宜しくお願い致します。

編集後記

広報部に所属して任期の半分以上が過ぎようとしています。

一期目は訳も判らないままアツという間に2年が経ち、二期目は広報部長として広報部を先導
する役回りになり、一つ一つを理解し足手まといにならないようにと自身に言い聞かせながらの
一年だったように思います。

私にとっては、この一年間は色々経験することもあり長かったように思います。しかしながら、
平成27年度の事業計画も無事遂行できたことは、事務局の皆様はじめ広報部担当清水副会長、永
瀬理事のご尽力があったからこそと感謝しています。

さて、5月号より新企画として『事務所紹介』コーナーを掲載しています。少しでも、他事務
所の雰囲気等々を感じ取っていただければ幸いですし、又、楽しんで観ていただきたいと存じま
す。

誰が次に指名されるかわかりませんので、指名された折にはご協力お願いします。

最後に、残された一年間で何ができるか判りませんが、又新たな気持ちで広報部の役割を果た
していきますので会員各位のご協力を宜しく御願い申し上げます。

（広報部長 周原 稔）

発 行 山口県土地家屋調査士会
〒753-0042 山口市惣太夫町2番2号
電 話 (083) 922-5975
F A X (083) 925-8552
ホームページ <http://www.chousashi.net/>
Eメール yamatyo@chousashi.net
発行者 山口県土地家屋調査士会
会 長 杉山 浩志
広報担当副会長 清水 浩二
広 報 部 長 周原 稔
理 事 永瀬 勝博
印刷所 大村印刷(株)



山口県土地家屋調査士会

〒753-0042 山口県山口市惣太夫町2番2号
TEL083-922-5975 FAX083-925-8552
ホームページ<http://www.chousashi.net/>
Eメールyamaty@chousashi.net